

かつしかごみ減量・リサイクル推進協議会 第2回啓発活動部会結果

第2回啓発活動部会では、平成19年度の取り組み結果について報告するとともに、平成20年度の取り組みについて意見の集約を行いました。

なお今回は、各部会員に資料を郵送し事務局にて意見の集約を行いました。

1. 平成19年度取組実施結果報告

(1) 平成19年度ごみ減量月間の取組結果について

街頭キャンペーンの実施について

身近にごみの発生抑制に取り組むことができるマイバッグ持参キャンペーンを、12会場にて行いました。会場ではごみの減量に関するアンケートの実施と協力いただいた方にマイバッグ(買い物袋)の配布を行い、ごみの減量を呼びかけました。

* アンケート協力者数 2,854名

産業フェアへの参加について

推進協議会では、毎年産業フェアへ参加し、ごみの減量やリサイクルの推進を呼びかけております。今年は、平成20年度から始まるプラスチック製容器包装のリサイクルについて、分別体験ゲームを行い、正しい分別への協力について、区民の皆さんへ呼びかけました。

* 期 間 10月19日~21日(3日間)

* 参加人員 約1,840名

ごみ減量キャンペーンに係る物品の提供協力について

ごみ減量月間の実施にあたり、団体・事業者から参加者に配布する物品のご提供をいただきました。

ごみ減量月間協力団体・事業者について

実施にあたり、キャンペーンの従事や会場の提供、ちらし、ポスター、街頭放送によるPR等、推進協議会参加団体・事業者から協力をいただきました。

また、各会場において日本大学学生の皆さんにも従事のご協力をいただきました。

ごみ減量月間における区の取組結果について

ごみ減量月間における区の取り組みとしましては、「広報かつしか」やホームページを通じたPR、PRポスターの作成と掲示、キャンペーン物品の用意、職員の配置、その他各種準備・調整を行いました。

キャンペーン会場における「ごみ減量の日」PRの実施について

11月2日～11月4日に街頭キャンペーンを実施した会場では、パネルの展示やのぼり旗により「ごみ減量の日」のPRも併せて行いました。

(2) 平成19年度「ごみ減量の日」の実施について

かつしかごみ減量・リサイクル推進協議会では、平成18年11月から毎月5日を「ごみ減量の日」として、区民、事業者それぞれの取り組み内容を示し、回覧板やちらし、かつしかFM等を利用して効果的なPRを行い、ごみの減量に対する活動が全区的に広がるよう取り組んできました。

平成19年度「ごみ減量の日」の取り組みについて

* 平成19年4月から9月までの取り組み内容

- 区民 …ごみ減量のため、生ごみはきちんと水切りをしましょう。
- 事業者(小売業) …量り売りやばら売りを進めて容器包装を減量しましょう。
- (事業所) …再生品を積極的に利用しましょう

* 平成19年10月から平成20年3月までの取り組み内容

- 区民 …マイバッグをもって買い物に行きましょう
- 事業者(小売業) …マイバッグの利用を推奨しましょう
- (事業所) …ごみと資源を正しく分別して、資源を有効利用しましょう。

平成19年度「ごみ減量の日」のPRについて

- ・区民向けでは、自治町会連合会作成の回覧板を作成しPRを行いました。
- ・事業者向けでは、葛飾区商店街連合会や商工会議所葛飾支部を通じて配布した事業者向けチラシを利用したPRを行いました。
- ・「ごみ減量の日」前に行うごみ減量キャンペーンについては、キャンペーン会場にてパネルの展示などを行い、「ごみ減量の日」のPRも併せて実施しました。
- ・「ごみ減量の日」を広く普及する目的で、広報かつしかやホームページ、かつしかエフエム等を利用したPR活動を行いました。更に毎月1日から5日までは区役所入口にのぼり旗を掲げ、来庁者に対してPRを行いました。

(3) 平成19年度区民・事業者・区による三者の意見交換会の実施について

ごみの減量に向けた具体的な行動についてテーマを絞って意見の交換を行うため、推進協

議会参加メンバーである区民、事業者、区にコーディネーターとして学識経験者を加えた参加者による意見交換会を開催します。

それぞれの立場、役割を再認識し、相互理解を深めることでごみの減量やリサイクルの推進のための問題の解決や実現可能な具体的行動を考え、今後の推進協議会の活動の参考とします。

実施日

平成 20 年 2 月 14 日（火）

第 10 回かつしかごみ減量・リサイクル推進協議会終了後開催

テーマ

みんなで取り組むごみ減らし～事例から見るパートナーシップのあり方～

コーディネーター

朝倉 暁生 氏（東邦大学理学部生命圏環境科学科准教授）

聴講者の募集

推進協議会活動の P R の一環として聴講希望者を募集します。

募集・・・広報かつしか 2 月 5 日号

2. 平成 20 年度の取り組みについて（意見集約結果）

（1）平成 20 年のごみ減量月間の実施について

平成 20 年度については、引き続き 10 月をごみ減量月間とし、商店街や大型店等の店頭でのキャンペーンを中心に啓発活動を行っていくと伴に、産業フェアでの呼びかけも引き続き継続していくことします。

具体的にはごみの発生抑制を推進するため、買い物時のマイバッグ持参によるレジ袋ごみの削減の呼びかけを中心に商店街などの街頭でごみ減量キャンペーンを行い、区民の意識啓発・行動促進を図ります。実施に当たっては、商店街や大型店等のイベントにあわせての実施や、産業フェアへの出展、ごみ減量・清掃フェアへの参加等の機会を活用してごみ減量やリサイクルの推進を呼びかけていきます。

キャンペーンでは、ごみの減量に関するアンケートの実施と伴に、マイバックの配布を行い、マイバックの利用促進を積極的に行うキャンペーンとしていきます。

また引き続き、配布したマイバッグの利用が促進できるような取り組みについても、キャンペーン会場を中心に依頼していきます。

(2) 平成20年度の「ごみ減量の日」の取り組みについて

平成20年度については、毎月5日の「ごみ減量の日」のPRを積極的に行っており、各団体における活動を推進してまいります。

平成20年4月から9月までの取り組み内容提案について

取り組み内容については、4月からプラスチックのリサイクルが区内全域で始まるため、正しい資源とごみの分別及び分別した資源を利用した製品の普及を推進する内容とします。

区民の取り組み 「資源とごみを正しく分別しましょう」

事業者の取り組み

事業所「資源とごみを正しく分別して、資源を有効利用しましょう。」

小売店「再生品を積極的に販売しましょう」

平成20年度「ごみ減量の日」のPRについて

自治町会連合会作成による回覧板、商工会議所葛飾支部及び葛飾区商店街連合会作成による会員向けのチラシにより、PRを行ってまいります。

また、ごみ減量キャンペーン会場でのPRや、広報かつしかやホームページ、かつしかエフエム等を利用したPR活動を行います。

更に毎月1日から5日までは区役所入口にのぼり旗を掲げ、来庁者に対してPRを行います。

(3) 平成20年度区民・事業者・区による意見交換会の実施について

三者の意見交換を行うことで相互理解を深め、ごみの減量やリサイクルの推進のための具体的な行動を考える機会として、平成20年度においても推進協議会の開催に合わせて意見交換会を行います。

実施内容について

意見交換会ではコーディネーター（学識経験者）が同席し意見を取りまとめ、議事の円滑な進行を行います。

テーマの検討について

意見交換会のテーマについては、推進協議会及び各部会の活動状況を見ながら、啓発活動部会にて検討してまいります。